

東日本大震災から10年

福島県で新たな物語が始まる



未来に生きる子どもたちへの街づくり

FUKUSHIMA 22nd Century Project

22nd Century Project 発足記念

ON LINE トークイベント開催決定

2020年11月29日(日) 13:00~15:00

参加費：無料(要申込み)

Presented by
Children's Museum Project

福島県には未来につながる大切なものがある

2011年3月11日東日本大震災が発生。地震と津波、そして福島第一原発の事故による放射能汚染。日本がこれまでに経験したことのない未曾有の災害に直面しました。原発より半径20kmの地域は帰還困難地域として閉鎖され、住民は各地へと避難することとなりました。震災から今年で10年目。帰還困難地域も徐々に解除され復興は進んでいます。マイナスからゼロへの復興。しかし、これから進む道は、「未来に生きる子どもたちへの街づくり」にしたい。そんな想いを胸に福島で活動を行なって参ります。プロジェクト発足の経緯や目指す未来の姿などをお話いたします。また、福島には困難に負けず、未来につながる生き方・働き方をしている方が多くおられます。そんな方をゲストとして迎え、「未来につながる今を生きる」その姿に触れていきたいと思ひます。

Panelist



株式会社宮田運輸
代表取締役社長 宮田 博文

株式会社宮田運輸4代目社長
2013年に社内で起こった死亡事故をきっかけに「世界中から事故を無くしたい」との想いで「こどもミュージアムプロジェクト」を設立。昨年より福島県での復興事業にも参画し、福島の未来に日本の未来を重ね、想いをはせている。

Panelist



トキノツカサ企画
映画監督 中務 貴史

ドキュメンタリー映画を制作するトキノツカサ企画の代表であり映画監督。宮田運輸を題材にした「愛でいけるやん」を手掛け、人が幸せに生きていく中で大切なものを映像を通して世界に発信している。2021年公開予定の次期作品「自然栽培 Praty」制作中。

Guest



社会福祉法人こころん
農場長 関根 考迪

社会福祉法人で精神障害をもつ方の就労支援として、耕作放棄地を開拓し、無農薬野菜や自然栽培米を作り、田畑と心を耕している。「子どもたちに安心・安全な無農薬野菜を」「すべての人が共に生きられる社会を」未来に向けた活動を進めている。

社会福祉法人こころん



福島県西白河郡泉崎村に所在する社会福祉法人。グループホーム・ケアホームの運営と、精神障がい者の就労支援と農業を合わせた「ノウフク」事業を行い、障がいがあるなしにかかわらず、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指している。

自然に育て 自然体で生きる

福島県西白河郡 社会福祉法人 こころん

株式会社宮田運輸では、2019年7月より福島事業所を開設し、復興事業である原発事故による汚染土壌の運搬業務を開始いたしました。震災より10年、街の再建やインフラ整備が進んでいる一方で、まだ癒えることができていない状況の中でも、前を向き懸命に生きる方々の姿に触れました。地域に暮らす方の心が幸せに満ちていることこそが本当の復興であることと同時に、いま行なっている復興は「未来に生きるこどもたちへの街づくり」だと感じるようになりました。地域の方に寄り添い、共に未来に向けた取り組みを行うため「FUKUSHIMA 22nd Century Project」を立ち上げることとなりました。

株式会社 宮田運輸

MiyataTraffic

こどもミュージアムプロジェクト



関西を中心に全国12拠点の事業所を持つ物流・運送企業。2013年に起こった死亡事故をきっかけに、世界中から悲しい事故を無くしたいとの思いから「こどもミュージアムプロジェクト」を立ち上げました。



運転士の子供が「お父さん頑張ってね」「安全に帰ってきてね」と純粋な気持ちで書いた絵をトラックにラッピングすることで運転士の安全に対する主体的な意識が向上。当プロジェクトに200社が参画し、650台以上のラッピング車両が日本中を走っています。



トキノツカサ企画

一人一人がヒーローだ
一人一人がこの世を支えている
そしてより幸せな社会にしてい
くたとえば障がいがあっても
たとえばおちこぼれだと自分を思っている人も
みんなが輝き
生き生きと活躍できる社会をつくるのが、
この世界を次のステージに押し上げる鍵だとそう思っている
だから一歩、また一歩踏み出し続ける (同社：理念)



最新映画 撮影中
2021年 公開予定



一般社団法人 農福連携自然栽培パーティ全国協議会

FAX 申込みフォーム

楷書で丁寧に記載ください。

FAX 072-677-3522

氏名	フリガナ	お住まいの都道府県
年齢	性別 男・女	Mail
TEL		
Eventを知ったきっかけ	チラシ ・ SNS ・ その他	以後、Eventに関するご案内の送信を... 希望する・希望しない

こどもミュージアムプロジェクト協会
WEBサイトからもお申込みが可能です。



<http://www.kodomo-museum.jp>

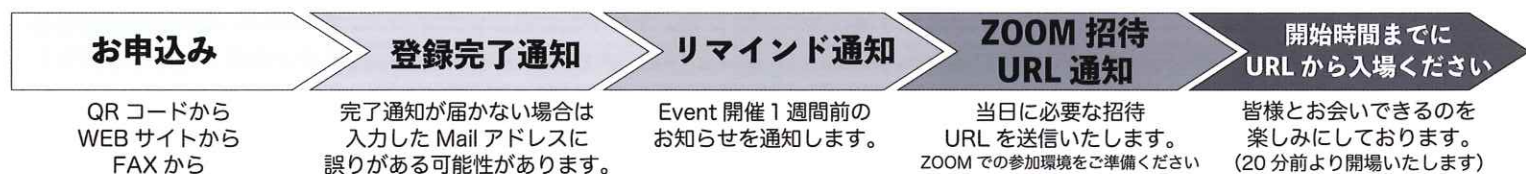
QRコードからのお申し込み



お申込み時の注意点

* Mailアドレスに相違があると招待URLをお届けできない場合がありますので楷書で正確にご記入・入力ください。

お申込みから当日までの流れ



主催

一般社団法人 こどもミュージアムプロジェクト協会
株式会社 宮田運輸 大阪府高槻市唐崎北 3-24-12
TEL 072-677-3949 FAX 072-677-3522
企画開発室：押川



協力

EVERYBODY'S HERO
トキノツカサ企画
自然に育て 自然体で生きる
社会福祉法人こころん



Presented by
children's Museum Project
FUKUSHIMA
22nd Century Project
～ 未来に生きるこどもたちへ ～

未来に生きるこどもたちへの街づくり